

行列
奉仕者
募集

西宮市制100周年奉祝
令和7年 西宮まつり
渡御祭 行列奉仕者募集



西宮まつり協議会では毎年9月21～23日に「西宮まつり」を斎行致しております。23日にはえびすさまをお神輿にお乗せして、時代装束に身を包んだ奉仕者らが氏子地域内を行列を組み神幸、西宮浜沖を巡行する「渡御祭」を斎行致しております。本年は西宮市制100周年を迎え、これを記念して西宮市に在住の方を対象に神幸行列に奉仕頂ける方を募集致します。



募集要項

- 日 時 令和7年9月23日(火/祝)
- 場 所 西宮神社 集合:午前8時/解散:午後7時頃
- 対 象 西宮市内に在住の50人(18才以上)【奉仕者は抽選にて決定】
心身健康な方・行列にて渡御(徒歩)、船に乗船頂きます。
奉仕にあたり参加料は頂いておりません。
- 備 考 男性は時代装束、女性は巫女装束にて奉仕頂きます。
男性は白足袋、女性は白足袋、半褌袴、腰紐をご準備下さい。
当日の昼夕食は西宮まつり協議会にて準備致します。
- 応募方法 西宮神社公式サイトより申し込み用紙をダウンロード頂き、
FAXか郵送で下記までお送りいただくか、メールアドレスに
「住所・氏名・年齢・電話番号・身長」を記載し、お申し込み下さい。
- 応募締切 令和7年7月31日(木) 必着
※8月中旬ごろ、当選者のみ書類にて奉仕要項・詳細をお送りします。

お問い合わせ/ご応募

西宮まつり協議会 〒662-0974 西宮市社家町1-17
Tel: (0798)33-0321 Tel: (0798)33-5355
メール: ebisu@nishinomiya-ebisu.com

祭典暦 令和7年7月

1	火	10:00	上旬祭 併 氷室神事	本殿
9	水	16:00 ～21:00	あらえびす夜まつり エビスビールフェスタ	境内松林
10	木	10:00	中旬祭	本殿
		11:00	あらえびす 沖恵美酒神社祭	境内末社
		16:00 ～21:00	あらえびす夜まつり エビスビールフェスタ	境内松林
14	月	10:00	住吉神社祭	西波止町 鎮座
20	日	10:00	夏祭 併 下旬祭	本殿
			湯立神楽奉納	本殿前
		18:00	萬燈籠祭	本殿
31	木	10:00	住吉神社夏祭	西波止町 鎮座



現実には現実でしか解決しない
—中村 天風



えびす宮總本社
西宮神社

〒662-0974 兵庫県西宮市社家町1-17
TEL 0798-33-0321 FAX 0798-33-5355
<https://nishinomiya-ebisu.com>

Follow Me

西宮神社 公式 Instagram
@nishinomiya_ebisu_official



「福」をお届け

福の字には多くの書体があり、個性豊かなものが数多く存在します。
月毎に表紙で紹介し、皆様に福をお届けいたします。



西宮神社 7月行事ご案内

福

文月



令和七年七月



夏えびす

西宮神社の末社、沖恵美酒神社（通称あらえびす神社）の例祭日に当たる7月10日を中心に「夏えびす」の各行事が執り行われます。

7/6日 奉納こども相撲大会

午前：幼稚園の部

午後：小学校の部

（共に申し込み終了）※雨天中止

あらえびすさまの力強さを戴き、子ども達が健やかに成長するようお願い開催致します。



7/7月 セタ/神池天の川

境内にて七夕の笹飾りや、夕刻～21:00までLEDライトを使った「天の川」が神池に煌めきます。



7/7月～20日

献灯提灯 こども行燈掲揚

拝殿前・参道・荒えびす社にて、多数の奉納提灯や近隣から寄せられたこども行燈が掲揚されます。



7/9木・10木

あらえびす 夜まつり 16:00～21:00

沖恵美酒神社の前夜と当夜に境内の松林を中心に開催されます。エビスビール飲み比べが行われ、地元の飲食店が出店します。



7/20日

えびす萬燈籠

18:00に萬燈籠祭が斎行され、境内石燈籠や参道の約5,000個のろうそくにあかりが灯されます。

また、夕刻～21:00まで「神池天の川」もご覧いただけます。



7/31木

住吉神社夏祭

縁日屋台：
16:00～19:00

午前10時より境外末社住吉神社の夏祭を斎行し、夕方からは境内に縁日屋台が開かれ、地域の子どもさんを中心に大勢の方で賑わいます。



※荒天中止

神酒 みき

神酒は神道において神様にお供える酒であり、「お神酒」「神酒」とも呼ばれており、神饌には欠かせないものです。

古事記には「酒」や「薬」の記述がみられ、これらは「奇し」に由来しており人知を超えた靈妙さを意味しています。

神道には直会として神前に供えた御酒や神饌を頂くことで神の御霊と人が一体となるという思想があり、直会により神々との交流を深めるところに神酒の意義があると考えられています。

神酒には白酒・黒酒・濁酒・清酒・醴酒などがあり、特殊神饌の中には箸で挟めるほど堅い神酒もあります。

